

取扱説明書

電動ターンテーブル（摩擦式）
TT-M (F)

△

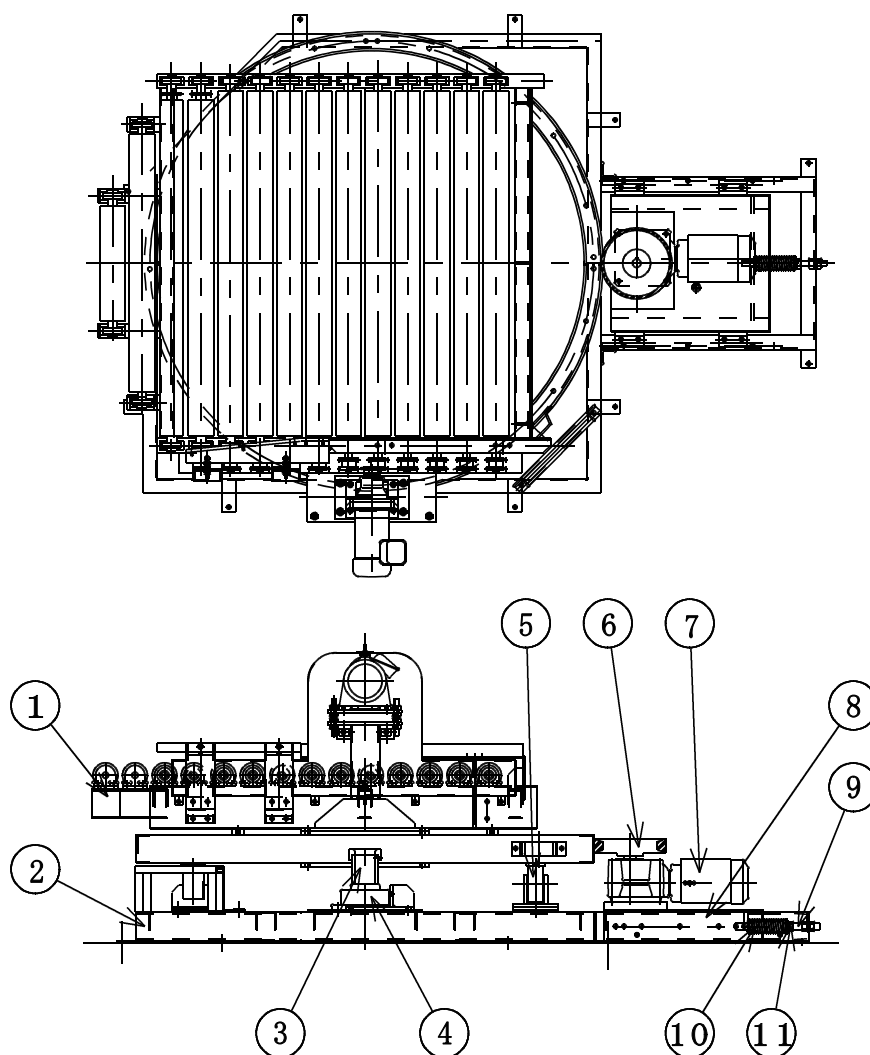
△

△

1. 構造説明

ドライブプーリと回転テーブルを摩擦力で回転させて搬送物の方向を変える装置です。
回転テーブルは該当するコンベヤ取扱説明書を参照して下さい。

2. 各部の名称



- | | |
|-------------|---------------|
| ①. 回転テーブル | ⑦. モータ |
| ②. フレームユニット | ⑧. ベースユニット |
| ③. センターピン | ⑨. テンションボルト |
| ④. フランジユニット | ⑩. テンションスプリング |
| ⑤. テーブル受けコロ | ⑪. 押しナット |
| ⑥. ドライブプーリ | |

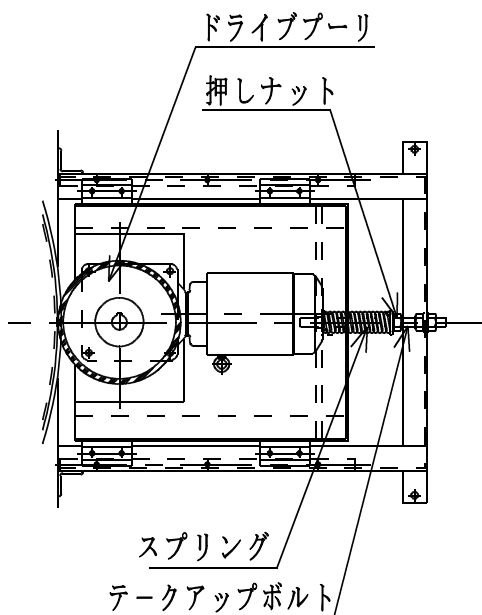
3. 取扱説明

⚠ 注意

試運転調整済ですから、次の現象が生じ、調整が必要なとき以外は、ボルト類を緩めないで下さい。

3-1 ドライブプーリの摩擦力調整

ドライブプーリの摩擦力が低下してスリップしているときに調整して下さい。



(1) 押しナットを廻してスプリングを圧縮し適度な摩擦力が得られるところまで締め込みます。

スプリングにより押しナットは保持されますので固定する必要はありません。

⚠ 注意

各部品の寿命に悪影響をおよぼすおそれがあります。過度に押し当てないで下さい。

点検リスト		電動ターンテーブル（摩擦式） TT-M（F）			△	
					△	
					△	
点検	点検箇所	符号	点検項目	診断方法	備考	
日常	ドライブプーリ	⑥	設定推力の変化	目視		
1ヶ月	フランジユニット	④	回転不良	目視		
3ヶ月	ドライブプーリ	⑥	部材の変形、損傷	目視		
	モータ	⑦	異常音の発生	聴診	モータ 取説参照	
			モータ部の発熱	触診		
各部品取付ボルト	全体	ボルトの緩み	打診・目視			
6ヶ月	フレームユニット	②	部材の変形、損傷	目視		
			塗装ハゲ			
			発錆の有無			

トラブル シューティング	電動ターンテーブル（摩擦式） TT-M（F）		△	
現象	原因	処 置		
テーブルコンベ ヤが動かない		各種テーブルコンベヤ取説参照		
フランジユニッ トから異音	ベアリング破損	交 換		
テーブル が回転しない	モータが回転しない	電源を確認、モータ取説参照		
	ドライブプーリが空回りしている	キー折損－復元		
	ドライブプーリがスリップしている	[3-1項] 参照		
モータから異音	モータ損傷	モータ取説参照		
ドライブプーリ からの異音	ドライブプーリの当てすぎ	[3-1項] 参照		